

カナダ デジタルガバメント戦略 2月

VE センター

1. 背景

・基本データ:

カナダ Canada - [ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

国土: 998 万 4,670 平方キロメートル(日本の 26.4 倍、出所: カナダ統計局)

人口: 3,813 万 1,104 人(2021 年 4 月時点、推計値、出所: 同上)

政治体制: 立憲君主制

一人当たり名目GDP: 43,278(米ドル)([日本: 40,146\(ドル\) \(2020 年\)](#))

GDP(名目): 1,643.4(10 億米ドル)(日本: 5,048.7(10 億ドル))(2020 年)

[国連の世界幸福度ランキング 2021 年版](#): 15 位 (149ヶ国中)

[E-Government Development Index \(EGDI2020 年\)](#): 修理中

カナダ: 北アメリカ大陸北部に位置し、10 の州と 3 の準州からなる連邦立憲君主制国家。首都はオタワ。アメリカ合衆国と国境を接します。

国土面積はロシアに次いで世界で 2 番目に広い。

[イギリス連邦](#)加盟国で、[英連邦王国](#)の一つであります。

歴史的には、先住民族が居住する中、外からやってきた英仏両国の植民地連合体として始まりました。1763 年から イギリス帝国 に包括されました。1867 年の連邦化をきっかけに独立が進み、1931 年 ウエストミンスター憲章 で承認され、1982 年憲法 制定をもって政体が安定しました。

2. 戦略 1. デジタルガバメント体制づくり

紙の行政システムをデジタルの行政システムにする(デジタル情報化)。

[Canada's Digital Government Strategy](#)

達成

1. 専門家や学際的なチームによる実践的な支援を通じて、各部局のデジタルサービスの改善をサポートする「[Canadian Digital Service](#)」を設立しました。(2017)

2. [Digital Transformation Office](#) を設立し、カナダ人が必要とする情報、特典、サービスをより簡単に見つけてアクセスできるようにすることを目的に、[Canada.ca](#) のウェブコンテンツを最適化するとともに、部門間の重複を削減しました。(2018)

5. カナダ初の独立した[デジタル政府担当大臣](#)が任命されました。(2019)

6. [Digital Transformation Office](#) が、近代化された [Canada.ca](#) のデザインを発表しました。(2019)

9. [サービスとデジタルに関する財務省理事会方針](#)を発効させ、省庁間の DX の取り組みを

調整。(2020)

10. [GC Notify](#) を開始。カナダ政府のあらゆる部門が、電子メールやテキストによる通知を迅速に、安価に、確実に送信できるプラットフォームツールです。これまでに 1,180 万

件以上の通知が送信され、25 の政府省庁の 110 のサービスをサポートしています。
(2020)

実施計画

デジタルガバメントチームは、政府から受けるサービスを変革するために重要な 4 つの作業分野を特定しました。

1. 主要な IT システムの交換、構築、管理方法の近代化
2. 人々が必要とするときに必要な場所でサービスを提供すること
3. デジタルオペレーションへの協調的なアプローチ
4. 働き方の変革

戦略目標

・短期(1~2 年)

1.障害が発生してカナダ人や住民の生活に悪影響を及ぼす危険性が最も高いミッションクリティカルなシステムを安定させます。最も影響の大きいレガシー近代化システム(給付金、移民、次世代人事・給与)の成功を最優先にします。共有サービス カナダ SSC と最高情報責任者室は、引き続き公共サービスの次世代人材と給与体系(次世代人事・給与)イニシアチブを主導し、現行の給与システムと 34 の現行人事システムを最終的に置き換えるための推奨事項を策定するために、解決システムをテストします。

2.GC Notify 政府通知の規模を拡大し、個人が関連情報や政府との取引に関する最新情報を電子メール、テキストメッセージ、またはその両方で受け取ることを選択できるよう、より多くのサービスを追加します。

3.何千ものアクセスしづらい不便な PDF フォームを、最新のモバイルフレンドリーなウェブ版に置き換える作業を開始し、カナダ人が簡単かつ安全に情報を送信したり、その他の取引をオンラインで行えるようにします。

4.GCDesign システムをより完全に構築することで Canada.ca を強化し、ページのファードバックを最適化作業に統合します。各部門の能力を高め、サービスの設計と提供方法を改善するために、各部門への実践的なサポートを継続的に提供します。

5.政府全体の共通要件に対応した最新のエンタープライズテクノロジーアプローチを構築し、政府のクラウドファースト戦略の一環として、クラウドの安全な導入を促進するためのクラウドスタンダードを進化させます。

戦略目的

・長期(3~5 年)

1.政府全体のデータと情報を戦略的に管理するための強固な基盤を構築するための取り組みを強化する。これらの行動は、各省庁がそれぞれのデータ計画の実施状況にかかわらず、政府全体の方向に沿った、または補完するプロジェクトや活動に投資することを確実にするのに役立ちます。

2.ユーザー中心のデザインを改善し、[Canada.ca](#) デザインシステムやその他のプラットフォームサービスを通じて、コンテンツやサービスをカナダ人のためのシームレスな体験に組み込みます。

3.長年にわたる制度上の障壁(人事管理、財務管理、調達、人材管理)について、ガバナンスプロセスの改革を継続する。これには、合理化されたアジャイルな[ガバナンスアプローチ](#)の検討と実施が含まれます。このアプローチでは、書面による正当化よりも実際に稼働する製品のデモンストレーションが重視され、プロジェクトがうまくいかずに軌道修正できない場合には実際に結果がもたらされます。[連邦政府情報技術共有戦略\(2012-2015\)](#)

3.戦略 2:デジタルガバメント体制づくりの評価

[国連 E-Government Survey2020](#)でカナダは 193ヶ国中 28位です。

3つの指標値(世界のトップ国を 1.0000 として)図 1:

- ① [OSI\(Online Service Index\)](#) オンラインサービス指標: 0.8421 → 国連事務局独自の調査と各国からのアンケート回答に基づき算出
- ② [HCI\(Human Capital Index\)](#) 人材指標: 0.7818 → UNESCO(国際連合教育科学文化機関)のデータより算出
- ③ [TII\(Telecommunications Infrastructure Index\)](#) 通信基盤: 0.9029

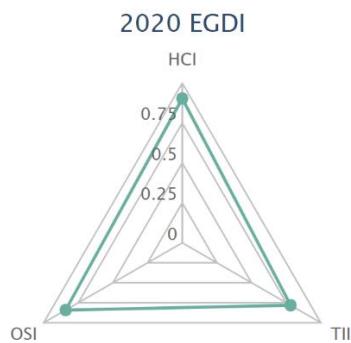


図 1 3つの指標値

4.戦略 3:オープンデータの活用を図る

デジタルガバメントで出来る膨大なデジタル情報を定型データ化し、活用する。

ビジョン

カナダのデータ戦略 [Canada's 2018-2020 National Action Plan on Open Government](#) はカナダ人全員が政府のすべてのデータを活用して生活を向上することを支援します。データの活用戦略 [Statistics Canada Data Strategy](#) はデータ作成・収集、統合、普及、分析・可視化、消費の 5 つの柱からなっており、刻々と変化するデータの状況や、より多くのデータをより早く提供し、複数のフォーマットやアクセスポイントから利用できるようにしたいというユーザーやステークホルダーの要求に応えています。

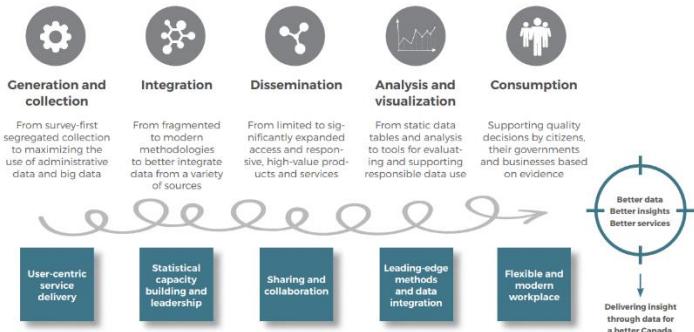


図2 データ戦略 [STATISTICS CANADA DATA STRATEGY](#)

データ戦略は以下の6つの行動原則で実施します。

1. 包含: 意思決定プロセスに市民を含めることが民主主義の中核です。すべての人を包摂的かつ歓迎します。ワンストップショップ [Open data portal](#)
2. ジェンダー・エクイティ: すべてのオープンな政府活動にデジタル活動に恵まれない人の参加を支援します。
3. アクセシビリティ: カナダ人の幅広い視聴者にリーチするために、さまざまな対面およびオンラインプラットフォームを使用して、政府のすべての情報を提供します。
4. ユーザー中心の考え方: 平易な言葉でコミュニケーションを取り、新しい情報を公開する際に、対象とする視聴者について考え対処します。政府データの活用 [OGP](#)
5. 和解: カナダの先住民とのプログラム、政策、サービスを協議して政策を設作成します。
6. コラボレーション: この世界的な開かれた政府運動は、カナダ内外の政府内外のパートナーと協力して取り組んでまいります。オープン政府に興味を持つカナダ全土の市民社会の代表者からなるフォーラム ([Multi-stakeholder Forum MSF](#))を実施します。

4. 戦略目的: AI に対応した人材の育成

AI 戦略 [An Overview of National AI Strategies](#)

カナダは、国家的なAI戦略を発表した最初の国です。2017年の連邦予算に詳細が記載されている [Pan-Canadian Artificial Intelligence Strategy](#) は、5年間で1億2500万カナダドルを投じて、AIの研究と人材に投資する計画です。この戦略には4つの目標があります。

- (1) AIの研究者と卒業生の数を増やす。
- (2) 科学的に優れた3つのクラスターを設立する。
- (3) AIの経済的、倫理的、政策的、法的な意味合いに関するソートリーダーシップを開発する。
- (4) AIに関する全国的な研究コミュニティを支援する。

[カナダ先端研究所](#)(CIFAR)は、カナダ政府および3つの新しいAI研究所(エドモントンの[アルバータ機械知能研究所](#)(AMII)、トロントの[ベクター研究所](#)、モントリオールの

MILA と緊密な連携して、この戦略を主導しています。カナダの AI 戦略が他の AI 戦略と異なるのは、主に研究と人材に関する戦略であるという点です。

6. 戦略 5: 5G-デジタル経済推進に向けた通信インフラ

AI と対話する社会基盤を構築する(自動運転、スマートシティ、遠隔医療など)
すべてのカナダ人をつなぐ高速ネットワークを構築します。

[High-Speed Access for All: Canada's Connectivity Strategy](#)PDF – 2.83MB

ビジョン

ダウンロードは 50Mbps、アップロードは 10Mbps の速度(50/10Mbps)にします。2021 年には 90%、2026 年には 95%、2030 年には 100% のカナダ人に提供します。

戦略目的 1: すべての人に高速なアクセス

2025 年までに 5G(およそ 20Gbps) を達成します。

戦略目的 2: インパクトのある投資

ブロードバンドインフラに 17 億ドルの新しい資金を投入します。

戦略目的 3: 進歩のための提携

連邦政府と非連邦政府のパートナー間の調整や、政府部門間の情報共有を促進します。

7. 戦略 6: Covid-19 に対応

コロナの緊急事態(テレワーク)が AI との共生社会を促進するカナダ政府は COVID-19 に対して行動を起します。

[Government of Canada takes action on COVID-19](#)

パンデミックの準備に関連する計画とガイダンスに基づいており、次の指針があります。

- コラボレーション - 政府と利害関係者のすべてのレベルは、効果的かつ協調的な対応を生み出すために協力して取り組む必要があります。
- エビデンスに基づいた意思決定 - 意思決定は、利用可能な最良の証拠に基づく必要があります。
- 比例 - パンデミックへの対応は、脅威のレベルに適している必要があります。
- 柔軟性 - 実行されるアクションは、状況に合わせて調整され、新しい情報が利用可能になると進化する必要があります。
- 予防的なアプローチ - タイムリーかつ合理的な予防措置は、脅威に比例し、可能な限り証拠によって通知されるべきです。
- 確立されたプラクティスとシステムの使用 - よく実践された戦略とプロセスは、パンデミックを管理するために急速に急増することができます。
- 倫理的意思決定 - 倫理的原則と社会的価値は、すべての意思決定に明示的かつ埋め込む必要があります。

2003 年の重度急性呼吸器症候群(SARS)の流行から学んだ、以下のウイルス封じ込め対策があります。

カナダの公衆衛生庁の創設。

最高公衆衛生責任者の任命

カナダのパンデミックインフルエンザの準備:

国立微生物学研究所における診断能力の向上

世界保健機関(WHO)や米国疾病予防管理センターなどの国際的なパートナーとの協力
関係、コロナウイルス病に対する連邦対応に関する内閣委員会(COVID-19)を創設

戦略目的 1

カナダ人の健康と安全を守ります

ウェブサイト: Canada.ca/coronavirus ウェブサイト、電話: 情報ライン(1-833-784-4397)

カナダ人旅行者を支援の健康通知 Travel.gc.ca

公衆衛生ガイダンスの発行します。[感染予防と管理](#)、[監視](#)、[学校](#)、[地域社会](#)

・研究への投資

発生に対処するための措置の開発、テスト、実施の加速に焦点を当てるカナダ全土の 47
の研究チームを支援します。ワクチンや抗ウイルス薬へのアクセスを確保することが最優
先事項です。

戦略目的 2

連邦・州・準州の公衆衛生対応計画を以下の項目に重点を置いています。

・地方や地域、先住民族の指導者やコミュニティとのコラボレーション

・保健ポートフォリオオペレーションセンターを活性化

・必需品と医薬品を国家緊急戦略備蓄に備蓄

戦略目的 3

国際的な対応に貢献します

戦略目的 4

経済の回復力の確保します

戦略目的 5

カナダ人への政府サービスを維持します

COVID-19 に関する最良の健康と科学的アドバイスによって知らされた政府全体の危機
管理計画を開始しました。[政府オペレーションセンター](#)